

Polaris news

【北高ニュース NO.202310】

企業による講演会

12月7日、国際理解コース3年生を対象に、わだまんサイエンスの深堀勝則氏による講演会「“ゴマで世界平和”がなぜビジネスになるのか」を実施しました。愛知県出身の深堀氏は京都でゴマ製品の専門メーカーを営んでいます。JICA 協力のもと、パラグアイでゴマ産業を復活させ、小規模農家が豊かに暮らしていける環境を作る活動をされた深堀氏の実体験に基づくお話は非常に説得力があり、皆真剣に耳を傾けていました。これからの生き方について考える良い機会となり、笑顔あふれる講演会でした。



生徒の感想

・深堀さんの常に周りに感謝の気持ちを忘れず、前へ行動していく人格に尊敬の念を抱き、この人なら成功してもおかしくないだろうと思った。自分も社会に出たときに、深堀さんを参考にしようと思った。そして、深堀さんだけでなく、今社会で働いている大人たちがこのような考えを持つべきだとも感じた。そうすることで、金ではなく、人間関係や愛でつながった社会に代わるし、世界規模で考えると国同士の壁が薄くなり、さらに今のウクライナのような戦争や紛争も起こらないだろう。

・この講演会で、自分の足りない部分に気づかされ、大切なこともたくさん教えていただきました。その中で、一番印象に残っていることは、愛と感謝の気持ちを忘れないことです。小さなことやLINEでも「ありがとう♡」と言うこと、さらに「♡マーク」を必ずつけること、とにかく感謝をすること！！と、とても熱く語られており、心に響きました。これから、今まで忘れていた謙虚な心、感謝の心、平和の心を常に持ち続け、自分より弱い立場の人を助けていこうと思いました。